

祝

落語みゅーじあむ

オープン



4月29日の春團治まつりに合わせて、池田市立上方落語資料展示館「落語みゅーじあむ」がオープンしました。当日、くす玉開きのあと、「人間国宝」の桂米朝さん、三代目桂春團治さん、商工会議所会頭・服部盛隆さん、倉田市長が鏡開きを行い、オープンに花を添えました。翌日からの1週間開催の桂ざこばさん、桂春之輔さん、林家染丸さんなど上方落語の大御所による落語会は連日超満員。中には4時間前から並んでいた人も。さらに2階にある上方落語のDVDやCDなどの資料を無料で鑑賞・視聴できるとあってこちらも大盛況。

上方落語を知っている人もそうでない人もここに来れば、その魅力のとりこになってしまうかも…。皆さんのお越しをお待ちしております。

問い合わせは同館（☎753・4440）

落語みゅーじあむオープンに

寄せて



池田の「落語みゅーじあむ」は上方落語が少しは分かる場所です。本当の上方落語の楽しさはやってみなければ分かりません。でも、自分が演じる前に、いったい落語ってなんなのか？ どんな歴史があつて、どんな話があつて、どんな噺家がいてなどを知っておくことが大事です。それが「落語のこころ」といえるでしょう。

「落語みゅーじあむ」ではそんな「落語のこころ」に触れることができます。散策の途中やお買い物帰りでも、いつでも気楽に寄れるところが、落語と深いかわり合いのある池田にできたことは、落語家として大変喜ばしいことです。

さて、「落語のこころ」が分かったら、実際に演じてみましょう。そんなに落語は難しいものではありません。楽しむ気持ちがあれば、何よりも「落語のこころ」があれば…。そんな機会をぜひこれから、みゅーじあむでつくっていただきたいと思えます。そして、今後とも「上方落語」ともどもよろしくごひいきくださるようお願い申し上げます。

社団法人 上方落語協会 会長 桂三枝



▲桂米朝さんも落ち着く和室（普段は入室が禁じられています）



◀桂春團治さんは名前の入ったとっくりで一杯

▼こけら落とし公演では大御所の老練な落語により、館内を笑いの渦に



笑福亭松喬さん



桂きん枝さん



林家染丸さん

永
持出厳禁
保存
貸出厳禁